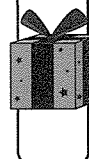


2023年2月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 白 江 浩
 編 集 佐 藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL022(243)1300
<http://www.arinomamasya.or.jp>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)
 2023年2月10日発行 SSKO通巻11293号

さとう宗幸さんクリスマスコンサート



昨年12月、今年も歌手のさとう宗幸さんがクリスマスソングをDVDで作成してくださり、各事業所でクリスマスコンサートを開催しました。クリスマスコンサートは地域の方を招いて対面で開催していましたが、新型コロナウイルスのため中止となり、それ以降、毎年私たちのためにDVDにクリスマスソングを入れて届けて下さっています。さとう宗幸さん、高橋佳生さん、庄子眞理子さん、翼taskuさんが歌とメッセージをお寄せ下さいました。

自立ホーム、太白ありのまま舎、亘理ありのまま舎の3事業所ではクリスマスの飾りつけをした会場でコンサートを楽しみ、入居者の方々はリズムに合わせて手拍子をする方、知っている曲を自然に口ずさむ入居者の方もおられました。「今年も宗さんに会えて良かった。ありがとう。」と感謝の言葉がありました。最後に宗幸さんから「今年もお会いできず残念ですが、茂庭台のありのまま舎でまた対面できることを願っています。」とメッセージをいただきました。

私たちのために心のこもったクリスマスプレゼントをいただきありがとうございます。



太白ありのまま舎



亘理ありのまま舎



自立ホーム

「難病者のために」と手書きのお手紙と共に匿名で600万円のご寄付を頂戴しました。直接お礼を申し上げたく、また舎内の職員間だけで共有させていただければと思っております。ぜひご連絡いただければ幸いです。

薫る風

障害のみならず、高齢者・児童・家庭内における虐待事例・知的障害のグループホームでの人権侵害と言え、施設や事業所、大きく報道されている。施設や事業所、保育園、家庭、病院、学校そして企業でのハラスメント等も含まれると、全ての人が我がこととして捉える必要がある。そして、虐待や人権侵害を犯すのは、管理者を含む職員だけではない。利用者・入居者・そのご家族からのカスタマーハラスメントも後を絶たない。誰もが加害者(虐待者)にも被害者(被虐待者)にもなりうる。虐待を受けて育った児童が成人し、我が子に虐待する事例も多い。先般公表された高齢分野の虐待の実態報告では二割が以前にも虐待が報告された施設・事業所だった。例えば十人いる職員中九人が虐待・人権侵害防止に努めていても、一人が虐待や人権侵害を起こせば、その全ての職員にも厳しい目が注がれる。どれほどの人格者であっても魔がさしたり、気持ちのコントロールができず(怒りのみならず)心にもない発言や行為を行うこともある。やまゆり園殺傷事件の植松被告は入職当時から入居者に寄り添おうとしていた。以前もこの欄でマザーテレサの言葉を紹介した「思考が言葉になり、言葉が行動になり、行動が習慣になり、習慣が性格になり、性格が運命になる」植松被告が「障害」のある人を殺害したのは使命であるかのような発言を繰り返している。マザーテレサの言葉に従えばそう信じる(運命)までに幾度か兆しがあったのではないか。人権尊重や虐待防止、差別と向合う取組は知識だけでなく、自ら納得し血肉(思考)とする必要がある。それでも人類誕生以来、戦争も人権侵害もなくならないのはDNAか業なのか。そうであっても、それと闘い続けるDNAも間違いなく存在してきた。諦めず継続し

(白江浩)

西多賀エリア

【法人本部】

ICT (情報通信技術) 導入
↳ 原油価格・物価高騰等緊急
対策投資促進事業補助金

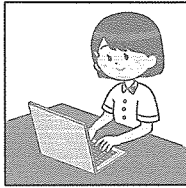
宮城県から今般の物価高騰等により、障害福祉施設の運営に大きな影響を与えていることを受け、省エネルギー設備やICT設備等の導入経費を補助する補助金の案内がありました。

この補助金は運営費の抑制や環境リスクへの対応力強化と安定的なサービスの提供を目的としており、ありのまま舎でも各事業所におけるノートPC、タブレットと障害者支援施設におけるマッスルスーツの導入に充てるべく申請を行い、補助していただけることになりました。

PCやタブレットに関してはコロナウイルスの関係もあり、



マッスルスーツ
装着型の作業支援ロボット。介助負担の軽減、腰痛予防として活躍。



ノートパソコンは業務の効率、リモート会議で活用します。

リモート会議や面会への活用の他、職員同士が兼用しているPC業務の効率化を図るべく複数台数の導入を図りました。マッスルスーツに関しては、入居者や利用者の介助の際に活用して、スタッフの負担軽減と事故ケガの予防にも役立てるため追加で導入しました。ICTの活用を図り働きやすい環境に少しでも役立てながら大事に使用していきたいと思えます。

(嶺岸智)

【ホームケア仙台ありのまま舎リビングセンター】

「体調が良くなり生活に余裕が持てるようになりました。」体調を見ながらホームのお手伝いをして下さっている入居者の方より昨年お話がありました。

「外でできる仕事があれば考えてみたい。」と希望があり、相談員さんにお話してみました。ちょうど近くに就労の事業所がありその入居者の方に資料をみていただき、少し検討された後、「コロナがまだ多いのもう少し様子を見てから考えてみようと思います。」と回答がありました。

自立ホームにおいても法人の感染症対策に沿って統一した対応をしています。難病を持つている方、基礎疾患のある方がおられコロナに感染すると生命に

関わる方も少なくありません。入居者の方には長い間、感染症対策のご協力を頂き、これまでクラスターや感染者はなく運営を行うことができました。現在1時間を超える外出の場合は潜伏期間も踏まえ3日間の居室対応をお願いしていますが、行き先や時間などの外出の制限は行っていません。入居者の方がご自分で判断をして対応されています。

就労の希望がある中で、コロナの状況、ホームの感染対策を検討され出されたお返事に、入居者の方もホームの意向に寄り添って検討して下さっていることに感謝したいと思う機会となりました。

(佐藤環)

～お礼～

東北学院榴ヶ岡高等学校様より、クリスマス礼拝のお花を頂戴しました。自立ホーム玄関に飾らせていただきました。ありがとうございました。



【サポートケア仙台ありのまま舎 (難病・障害者相談支援センター)】
3か月に1回のモニタリングの為、Aさんのご自宅にお伺いしました。Aさんはバスと地下鉄を利用し、仕事に行き、必要な時は帰りに買い物をして帰ってきます。いつもお仕事の話を中心に伺っていましたが、この日は休みの日や家での過ごし方を詳しく伺うことができました。

Aさんは仕事から帰ってきてから好きなアニメを見たり、音楽を聴いてゆつくりした後、自分で夕食を作っているというところで、その写真を見せて頂きました。ご飯、サラダ、ハンバーグやコロッケ、味噌汁といったバランスの良い献立でとても美味しそうです。自分で作った時はいつも写真に撮って、仲の良い方にも見せているそうです。休みの日はご友人と一緒に映画を見たり、美容室に行ったり、家で遊んでいるということをとっても楽しそうにお話してくれました。

関わりを始めて数年が経ちますが、夕食の写真やご友人の話など、プライベートのことをAさんからして頂けた時、心を開いて頂けているのかと、とても嬉しくなり、今までその方と関わってきた時間は無駄ではなかったと感じた日となりました。

(石黒ゆに)

贈る人 贈られる人の気持を大切に...



オンラインショップでは
24時間ご予約承ります。

<http://www.flowered.jp/>

虹の丘本店 仙台市泉区虹の丘4-2-9 TEL022-375-4411
泉中央 SELVA 店 仙台市泉区泉中央1-4-1 TEL022-371-0311
北仙台店 仙台市青葉区昭和町3-40 TEL022-728-4411

茂庭台エリア

【難病ホスピスケア太白ありのまま舎】
【ケア】

障害の重度化や高齢化、コロナ感染予防の為、今年度も多くの入居者が施設で年を越されました。

お正月は皆でお正月番組を観たり、ジュースやコーヒードリンクを飲みながらオセロや将棋、トランプなどゲームを行い、ゆつくりと過ごしました。入居者の方の中にはたくさんの方々が届き、ご家族やご友人の近況を嬉しそうにご覧になっている方やベトナムから来た研修生と日本のお正月について食べ物やあいさつについて話をされる方など皆さん思い思いにお正月を過ごされておりました。また、遠方のご親戚がおりのまま舎に面会に来られ、喜ばれている入居者の方もいらつしやいました。コロナ



お正月の様子

禍のため、外出も難しく、なかなかご家族やご親戚に会えず寂しい思いをされている方もいらつしやいました。クラスタが起きる事無く、大きく体調を崩す方もなく新しい年を迎えられてよかったです。

(吉田和恵)

【チャイルドケア仙台ありのまま舎保育園】

立春も過ぎ、日も少しずつ長くなってきたように感じるこの頃。まだまだ寒さは落ち着きませんが、子どもたちの体調も少しずつ落ち着き、元気に過ごしています。

節分はおうちでも豆まきをした家庭も多いのではないのでしょうか。保育園では鬼の登場に少し驚きましたが、悪い鬼ではなく、角を失くして困っている鬼だったので、怖いという思いよりも、「どうにかしてあげない」という様子でした。

豆まきは、鬼と一緒に的当てゲームをして楽しみました。今は、以前ほど怖い鬼を演出することも少なく、落花生や豆も誤

飲につながるため、食べ物の豆ではなく紙などで作った物や軽いボールを豆に見立てることが多いように思います。

そのような形でも、伝統行事を経験することは知識になり、自信につながります。

節分が過ぎ、新たな一年が始まりました。子どもたちが自信をもって、のびのびと成長できるように、楽しく温かな日々を積み重ねていきたいと感じた節目となりました。今年一年、子どもたちの成長が楽しみです。

(春日麻里)



鬼と一緒に楽しく過ごす豆まきでした！

名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎】
【難病・障害者相談支援センター】

今回は就労継続支援B型事業所でお弁当の調理や盛り付けに取り組んでいるAさんにインタビューをしています。

一、楽しみにしていること

今の職場では男性社員とお話しすることが多いです。余暇時間に友達と買い物や映画に行くことも楽しく、リフレッシュにもなっています。

二、頑張っていること

コロナ禍なので体調管理は勿論ですが、就労後を考え、スタッフさんの行動や調理時の動きを観察して、コミュニケーションの取り方や、調理の技を盗むようにしています。最近は包丁さばきがスムーズになったと自覚していますし、彩りに配慮した盛り付け方も少しずつうまくなってきたと思っています。

三、目標について

食品関係の職場で就職を決めて、自分も安心したいし、家族にも安心してもらいたいです。

ご自分の得意な分野で一般就労に挑戦しようとしているAさんがしつかり就労に向けて準備をしていけるよう今後もサポートして参りたいと思います。

(澤田石裕子)

【サポートケア泉南ありのまま舎】
【難病・障害者相談支援センター】

医療的ケアが必要なAさん。幼少期から沢山の病氣と闘い、病院の入退院を繰り返しながらも支援学校に通っていました。そんなAさんと学校時代に出会い、現在も支援させて頂いております。支援開始時は「医療的ケアが必要でも放課後等デイサービスを利用させたい」との親御さんの要望を受け、事業所探しを行なっていましたが見つけられませんでした。そのため、学校卒業後も医療的ケアの整備等が不十分との理由で希望する生活介護事業の事業所が決りませんでした。しばらく在宅での生活を送っていましたが、現在の医療的ケアの対応いただける日中事業所に出会うことが出来、毎回楽しみに通所されています。

今回Aさんを通して医療的ケア児者の方への支援体制等まだまだ不十分で地域格差があると改めて痛感しました。今後医療的ケアの必要な方でも地域で安心しながら生活が送れるよう、より一層関係機関と連携しながら体制整備等を考えていければと思います。

(蒲生豊二)



【難病ホスピスケア亘理ありのまま舎】
「アクティヴィティケア」

日中活動においては、基本的に
入居者、利用者の方々に「自身の
希望する活動や創作を日々取り組
んで頂いています。何かやりたい
活動や創作はありませんかとお伺
いしても、皆さんから明確に「これ
がやりたい」と希望されることは多
くはありません。そこでスタッフ
としては何が良いだらうかと日々
考えています。

昔やっていたことがあったとい
う方からヒントを得て刺し子活動
を取り入れてみました。手に麻痺
があるため、はじめは難しいかな
と思っていました。少しやってみ
ると「自分でできる方が多くお
られ、その様子を見ていた方が「や
つてみようかな」と参加くださる
方も増えていきます。活動の日を楽
しみにして待っている方がおられ
今後も継続していきたいと思いま
す。

また季節に合わせた創作活動に
ついても取り組んでおり、それぞ
れの方の個性のある作品が見られ
ます。1月は書初めという事で、
入居者・利用者の皆さんに書いて



お正月の書初め



華やかなお正月飾り

(坂本朋絵)

頂きました。皆さんの好きなもの、
興味のあるものが書かれていてい
ます。現在は事務所の前に飾って
います。

2月は節分にちなんだ鬼の絵を
描いて頂く予定で、どの様な鬼が
現れるのか楽しみにしています。

(金子仁)

お礼

今年度も亘理ありのまま舎では
NHK歳末助け合い事業費助成を
頂きました。

今年は季節行事にちなんで「ミ
ニ門松」と「ミニしめ縄」を購入さ
せていただきました。門松は玄関
受付のところや各フロアに置き、
しめ縄は車椅子で移動されている
方が多いので交通安全と書かれて
いるものを各居室前に飾らせてい
ただきました。館内は正月の雰囲気
になり、利用されている方も「も
う正月だね」「あつという間の一
年だね」と今年を振り返り、利用
者さんやスタッフも話が盛り上が
りました。館内の雰囲気も少しで
も違うだけで利用者さんの笑顔が
たくさん見られました。本当にあ
りがとつございました。

【サポートケア亘理ありのまま舎
基幹相談支援センター】

昨年12月に亘理町中央公民
館にて、地域移行・地域定着の
促進事業の一環として「第三回
ピア活動」を開催しました。

「ピア活動」は、亘理町内にお
住いの精神障害のある方を対象
に、共通するテーマに沿って、

「こんな時どうしてる?」「その
気持ち分かる!」とアイディ
アや気持ち分かち合う場です。

はじめに、ルールについて確認
し、「参加者全員が安心して話せ
る場作り」を行いました。その
後、話し合いたいテーマを決め、
そのテーマに沿って、自分の経
験談や意見を出しました。

これまでは職員主導で会を進
行しておりましたが、今回は、
参加者主導を意識し、二つのテ
ーマで話し合う際の進行役を参
加者の中から選んで頂き、実施
しました。

活動に参加する前後での気持
ちの変化では、今回も全員が「気
分が上がった」「ほっとする」な
ど、良い変化が見られました。

また、休憩時間も趣味の話など
して、楽しく盛り上がる様子も
ありました。

参加者の方々が、安心して主
体的に参加できるよう引き続き
取り組んでいきたいと思えます。

(馬場美和)



(馬場美和)

ありのまま舎後援会 (敬称略)

22 12 / 16
23 1 / 10

「協力ありがとうございました」
「ございました(敬称略)」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付
けを、仙台西高等学校JRC有
志・東北学院榴ヶ岡高等学校有
志・個人の皆様にお手伝いいた
だきました。

◆会報の折り込みは、日本基督
教団東北教区婦人会の仙台北教
会と、仙台長町教会の皆様が感
染対策をとりながらお手伝い
いただきました。

◆バザー会では、各会場でコロ
ナ感染症予防に気を付けながら
お手伝いいただいています。シ
ョップセールのお会場で、開始
準備や片付け等のお手伝いいた
だきました。

【太白ありのまま舎】

◆宮城県車いすダンス協会様
による「車いすダンス」◆仙台シ
ルバーネットの皆様による「読
書会」◆茂庭台ボランティアグ
ループの皆様による「気ままに
書く会」(書道)など施設内で
行う活動は引き続きお休みさせ
ていただいております。

室内で作業されているとはい
え、冬の作業は部屋が温まるま
で時間がかかるかと思えます。

出来ればかなりの会報で手を切ら
れたりしていないか心配になり
ます。そんな中でお手伝いして
下さる皆様のご協力に心から感
謝申し上げます。(遠藤寿子)

◆株式会社ミチノク 9,434円

◆株式会社ミチノク 1,022円

◆株式会社ミチノク 937円

◆【自販機販売設置支援】
◆サントリービバレッジ
12月分の売上の一部をご寄
付頂きました。

◆こくみん共済coop
宮城推進本部 1,301円

◆ありのまま舎(自立ホーム・太白
ありのまま舎・サポートケア
南・亘理ありのまま舎)

◆株式会社ミチノク 9,434円

◆日下亜弥 1,022円

スクラップ

河北新報 2022年12月16日(金)掲載



「かもの王子奮戦記」出版

3年前他界医師・童話作家の眞人介さん

3年前に50歳でなくなった医師で児童作家の眞人介(まこと)さん・小出園恵(おで)さんが、東北大学医学部在学中の1990年ころ執筆した童話「かもの王子奮戦記」が出版された。王子が献身的に人々を救う姿を描いた作品で「戦争」「病気」などのテーマがウクライナ侵攻、新型コロナウイルス

東北大在学中に執筆

戦争、病気…現代にも通じる題材

ス機に重なるも単行本化された。物語の主人公は動物や植物と会話ができる王子。カモメと一緒に戦争や病気、天災に苦しむ各地に赴いて、不遇な環境から人々を助けるために奔走する。弱者や命への優しいまなざしは、園恵さんの描筆と無縁ではない。眞人介さんは医学部在学中に大病で重篤な状態に陥った。命の危機に直面する中、眞人介さんは卒業後、郷里の愛知県の大宮病院に勤務。2019年7月に亡くなった。翌年、かもの王子など16作品を収めた童話集「愛と勇気の物語」が刊行され、今年6月に単行本が出版された。

母親の小出園恵さん(76)も古く「王子は優しい王子」が有名だった。自分も王子に投影し、自分には出せない勇気を託したのだらう」と話す。

D5判34。税別1800円。連絡先は日本トランスプランニング(5300)7673。

「ご支援頂きありがとうございます。ありがとうございました(敬称略)」

【書き損じはがき等】

【バザー提供】

22 12/22

23 1/25

【ショップ提供】

22 12/29

23 1/20

【ポトルカンパ】

22 12/25

23 1/25

スーパービッグ原町店 (宮城野区) 28,876円

永きに亘りまして、カンパポトルを設置して頂き、心より感謝申し上げます。地域の皆様・お店の皆様の温かく大きなお支えを強く感じました。

(川尻誠)

ありのまま舎事務所 (太白区) 11,498円

西多賀の事務所入り口前の廊下に設置させて頂いておりません。来訪された方々・入居者の方々の目に留めて頂き、大きなお気持ちを寄せ頂きました。

ありのままショップ (太白区) 5,025円

コロナ禍のなか、営業日・時間などを縮小してショップを運営させて頂いております。そのような状況でも欠かさずお越し下さるお客様方に心より感謝申し上げます。

フレッシュフードモリヤ沖野店 (若林区) 15,812円

夕方のお忙しいお時間にお伺いしたにもかかわらず、店員さんにご丁寧に対応して頂きました。お店が醸し出す優しさを感しました。

塩釜料理「翠松亭」 (塩釜市) 9,437円

お忙しい中を当舎までカンパポトルをお届け頂きました。皆様様よりの温かなお気持ちを大切に活用させて頂きます。(鈴木一彦)

【バザー開催日のご案内】 (2023年3月)

- 2日(木) ヨークマルシェ大和町店 (若林区)
- 7日(火) ヨークベニマル山田鈎取店 (太白区)
- 9日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)
- 14日(火) ヨークベニマル南吉成店 (青葉区)
- 21日(火) ヤマザワ茂庭店 (太白区)
- 23日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)
- 25日(土) ありのままショップセール (仙台ありのまま舎)
- 28日(火) 登原(向日)釜フイフサポーターセンター・太白区

業務内容

社会保険や労働保険手続・助成金申請代理・会社設立・各種許認可申請・労働や経営相談 他

お気軽にご相談ください。

社会保険労務士・行政書士 須田事務所

〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16-1・2階 TEL:022-344-8620 FAX:022-344-8621

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)

本の紹介

元ありのまま舎評議員

藤原範典さん出版

「心にひびく古典のことば
日々学びつつ老いてゆく」

元ありのまま舎評議員の

藤原範典（ふじわらのりすけ）
さんが、本を出版されました。

宮城県議会議員を六期つとめられ、当舎でも評議員として大変ご指導賜りました。

出版された本は、藤原様がこれまで読まれた沢山の本の中で、印象に残った文章や語句、詩歌が紹介されています。

「古典は時代の産物でありながら時代を超えるものであり、歴史のふるいにかけて残ったものであるだけに教えられることが多いと思います。」と述べられています。



非売品のため書店では販売しておりません。「ご希望の方は、ありのまま舎までご連絡下さい。

022(243)1300

